

会 議 録

会議名 (付属機関等名)		令和 3 年度 第 2 回 川西市社会教育委員の会(レフネック部会)	
事務局(担当課)		教育推進部 社会教育課 (内線 3421)	
開催日時		令和 3 年 5 月 28 日(金)10 時 ~ 11 時 30 分	
開催場所		川西市役所 7 階 大会議室(zoom による web 会議)	
出席者	委員	常行副議長、倉橋委員、樋口委員	
	その他		
	事務局	籾内教育推進部副部長(社会教育・図書館・公民館担当)、村山社会教育課長、木田副主幹、網永、海野、谷井	
傍聴の可否		可	傍聴者数
		0名	
傍聴不可・一部不可の場合は、その理由			
会議次第		別紙のとおり	
会議結果		別紙のとおり	

審議経過

1. 開会

2. 副部長あいさつ

3. 自己紹介

4. 報告事項

(1) 協議会等役員の選出について

事務局より「協議会等役員(案)」のとおり書面決議により承認された旨、報告がなされた

(2) レフネックについて

事務局よりレフネックの歴史・由来などについて説明がなされた

5. 議題

(1) 令和3年度年間研究テーマについて

事務局より2つの部会の共通テーマとして、「川西市社会教育の方向性 ~つながり、学びあうこと~」をテーマに検討を進める旨の説明があり、本部会はこれを了承した。

(2) 令和4年度レフネック講座について

事務局より資料に基づき説明があり、事務局案による委員候補順位と委員から提案された候補の双方について協議をおこなった。

< 事務局案での委員候補順位 >

・本科

1. 環境ソリューション学科 2. 医療・薬学科 3. 近代の歴史

・オープン講座

1. 和食文化学 2. 日本社会における子供の貧困問題、笑って! ストレス解消 3. 小林一三を知る、日本の通過儀礼

< 追加で委員から提案されたもの >

・本科

社会福祉学 食料・環境経済学

・オープン講座

未来を生きるスキル 美術の鑑賞力「アートコミュニケーション」 『環境』と『経済』の

関係

両案を種々検討した結果、次の順位に従って、当該依頼先との折衝を事務局に一任した。

【決定事項】次の順から大学へ依頼をする。

・本科

第1候補：環境ソリューション学科

注目度も高く、SDGsは社会教育として取り上げる問題であるため

第2候補：社会福祉学

本来の福祉はどうあるべきなのか、福祉の将来をどのように考えていくのかを学び、地域に還元できると考えられるため

・オープン講座

第1候補：和食文化学

第2候補：日本社会における子供の貧困問題、笑って！ストレス解消

第3候補：小林一三を知る、日本の通過儀礼

(3) 今後のレフネックのあり方について

事務局から説明があり、現在、市では「事業再検証対象事業」が進められているため、社会教育においてもレフネックの現状と課題について検討している。特に次の3点を中心に委員の考えをお聞きしたい。

- ・ 設立時より現役世代も対象だが、受講者の多くが高齢者であることは如何なものか
- ・ 入学希望者の伸び悩み、固定化は問題ではないか
- ・ 学習後のアウトプットができていない

これらの課題について委員から種々意見を聴取し、協議した結果、

- ・ 夜間やオンライン開催で若い世代を呼び込む
- ・ 地域人材育成講座のようなものを開催する
- ・ 回数を減らして開催する
- ・ 行政に興味を持つような講座を開催する
- ・ パソコン講座、スマートフォンの使い方など生活の中で必要なものを開催する

などの意見が述べられた。しかしながら、今この場での決定には拙速感もあるため、一旦各委員が持ち帰ることとし、6月中旬までに事務局に意見を届けることとした。

6. その他

事務局から、次回、第3回社会教育委員の会(レフネック部会)は令和3年8月20日 10:00から開催するとの連絡がありこれを了承した。

7. 閉会